

# 2012トップに聞く 明日の鼓動

## ACKグループ 廣谷彰彦社長 「再生可能エネなど注力」

# 明日の鼓動

### 2012年トップに聞く



11年を振り返って 国内では東日本大震災が発生し、未曾有の被害をもたらした。また、こ

れを受けて、家族の絆が深まった1年でもあった。

世界的には閉塞感が漂

っており、従来のビジネスモデルに固執するのでなく、より一層メインを国際的な感覚に持つていく必要があると感じている。

12年の展開

震災復興に力を入れ

また、新設関係の発注が減っている中で、維持管理関係にサービ領域を広げていく。グループとして、ビルの解体から敷地の土壌汚染調査および浄化、資産の再活用など一連の取り組みをワンストップで行うことにも

ACKグループ

廣谷 彰彦 社長

# 再生可能エネなど注力

る。人材も東北地方にシフトして、しっかりと対応する。復興は我々の職業に課せられた使命であり、グループ一丸となって貢献していきたい。

注力する。再生可能エネルギーにも力を入れる。太陽光、風力などについて

# ワンストップ事業をグループで展開

グループ展開

最初のグループは、ピュアなコンサルタントの会社でスタートしたが、現在は、建設業登録して

約も締結しており、今春を目前に合弁会社の設立を予定している。

中期経営戦略

中期経営戦略「ACK G2010」が今年最終

をまとめる。調査などを手がける会社もあって、幅広い業種でグループ企業が構成されており、プロジェクトの川上から川下まで対応できる体制を整えている。今後は、これらを基に、例えば橋梁などのオペレーションマネージメントにも力を入れる。

海外事業

当グループと、パシフィックコンサルタンツグループの間で、昨年10月に主に海外の民間市場でのコンサルテイング業務等に関する業務提携実現のため、提携の覚書を締結した。その後、合弁会社の設立に関する合弁契約も締結しており、今春を目前に合弁会社の設立を予定している。

様々なノウハウ、技術実績を保有しており、それらを生かして展開していく。